



## 2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月11日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東  
 コード番号 5018 URL <https://www.moresco.co.jp/>  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 両角 元寿  
 問合せ先責任者（役職名） 取締役 上席執行役員（氏名） 藤本 博文 (TEL) 078-303-9220  
 半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 2024年11月12日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

## 1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	17,102	11.2	671	27.0	965	3.4	576	1.1
2024年2月期中間期	15,386	5.9	528	78.8	933	10.4	569	13.0

（注）包括利益 2025年2月期中間期 1,877百万円（40.2%） 2024年2月期中間期 1,338百万円（△18.7%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	62.77	—
2024年2月期中間期	61.68	—

## （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期中間期	38,114	24,650	56.2	2,337.00
2024年2月期	37,053	23,122	54.3	2,179.85

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 21,432百万円 2024年2月期 20,126百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	20.00	—	25.00	45.00
2025年2月期	—	20.00			
2025年2月期（予想）			—	25.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2024年2月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

## 3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	6.6	1,500	22.5	1,850	1.3	1,050	△18.2	114.50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年2月期中間期	9,696,500株	2024年2月期	9,696,500株
2025年2月期中間期	525,730株	2024年2月期	463,720株
2025年2月期中間期	9,170,391株	2024年2月期中間期	9,229,385株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

2024年10月21日に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表および主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書および中間連結包括利益計算書	4
(中間連結損益計算書)	4
(中間連結会計期間)	4
(中間連結包括利益計算書)	5
(中間連結会計期間)	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 製品およびサービスに関する情報	8
(2) 海外売上高	8

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化へ向けた取り組みが進み、景気も緩やかな回復基調にあります。物価の高止まりは続いており、日米の金利政策への姿勢の違いから為替相場は大きく変動しました。世界経済においては、インフレ傾向にある中で、米国では、景気後退懸念の高まりがみられ、中国では、物価の下落および消費の回復の遅れが続いており、先行きは依然として不透明な要因が存在しております。

このような状況のもと当社グループにおいては、国内外での販売数量の増加および販売価格の是正により売上高は17,102百万円(前年同期比11.2%増)となり、営業利益は671百万円(前年同期比27.0%増)となりました。一方で、為替差益の減少により、経常利益は965百万円(前年同期比3.4%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は576百万円(前年同期比1.1%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

## ① 日本

特殊潤滑油部門は作動油、ダイカスト油剤等で減収となりましたが冷熱媒体等の販売が堅調に推移したことにより、また、データセンターへの投資回復による主要顧客での需要増加によりハードディスク表面潤滑剤が大幅に増収となったことで、部門全体では増収となりました。ホットメルト接着剤部門では、衛生材料用途、粘着用途ともに売上高は前年並みとなりました。素材部門は、主にポリスチレン可塑剤用途向けの需要回復により流動パラフィンが増収となったことで、部門全体の販売数量および売上高はともに前期を上回りました。その他部門では、子会社の大型装置販売により、増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は10,796百万円(前年同期比8.3%増)となり、セグメント利益は375百万円(前年同期比73.8%増)となりました。

## ② 中国

特殊潤滑油は日系自動車メーカーの稼働率低下の影響はあるものの自動車生産台数の増加により、ホットメルト接着材は衛生材料用途および空気清浄機用フィルター用途の販売が堅調に推移したことにより、共に増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は1,771百万円(前年同期比16.3%増)となりましたが、販売費及び一般管理費が増加したことにより、セグメント利益は51百万円(前年同期比35.9%減)となりました。

## ③ 東南／南アジア

特殊潤滑油は自動車生産台数の減少による顧客での需要の減少があるものの販売価格の是正および新規拡販により増収となりました。ホットメルト接着剤は主要顧客での在庫調整と需要減により、減収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は3,322百万円(前年同期比0.3%増)となりましたが、ホットメルト接着剤の減益により、セグメント利益は117百万円(前年同期比21.4%減)となりました。

## ④ 北米

特殊潤滑油は自動車生産台数の増加および昨年度に実施した事業譲受によりCROSS TECHNOLOGIES N.A. INC.を新たに連結子会社としたことで大幅増収となりました。

この結果、当セグメントの外部顧客への売上高は1,213百万円(前年同期比107.6%増)となり、セグメント利益は129百万円(前年同期比61.6%増)となりました。

## 2. 中間連結財務諸表および主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,636	5,064
受取手形及び売掛金	7,942	8,855
商品及び製品	3,693	3,755
原材料及び貯蔵品	2,994	3,200
その他	750	483
貸倒引当金	△25	△16
流動資産合計	20,989	21,342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,005	5,186
機械装置及び運搬具(純額)	2,313	2,307
土地	2,255	2,300
その他(純額)	567	661
有形固定資産合計	10,140	10,453
無形固定資産		
のれん	543	573
その他	685	815
無形固定資産合計	1,228	1,388
投資その他の資産	4,695	4,931
固定資産合計	16,063	16,772
資産合計	37,053	38,114
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,908	5,114
短期借入金	3,040	2,898
未払法人税等	268	204
賞与引当金	500	501
その他	1,143	1,248
流動負債合計	9,860	9,965
固定負債		
長期借入金	3,065	2,451
退職給付に係る負債	543	558
その他	463	490
固定負債合計	4,071	3,499
負債合計	13,931	13,463
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,118	2,118
資本剰余金	1,971	1,972
利益剰余金	14,674	15,019
自己株式	△561	△649
株主資本合計	18,202	18,460
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127	117
為替換算調整勘定	1,200	2,283
退職給付に係る調整累計額	597	572
その他の包括利益累計額合計	1,924	2,972
非支配株主持分	2,996	3,218
純資産合計	23,122	24,650
負債純資産合計	37,053	38,114

(2) 中間連結損益計算書および中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	15,386	17,102
売上原価	11,188	12,201
売上総利益	4,197	4,901
販売費及び一般管理費	3,669	4,230
営業利益	528	671
営業外収益		
受取利息	7	18
受取配当金	15	18
持分法による投資利益	63	92
為替差益	268	149
補助金収入	—	57
その他	56	62
営業外収益合計	410	396
営業外費用		
支払利息	0	36
その他	4	66
営業外費用合計	4	102
経常利益	933	965
特別損失		
投資有価証券評価損	—	47
特別損失合計	—	47
税金等調整前中間純利益	933	917
法人税、住民税及び事業税	231	219
法人税等調整額	31	54
法人税等合計	262	274
中間純利益	671	644
非支配株主に帰属する中間純利益	102	68
親会社株主に帰属する中間純利益	569	576

## (中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益	671	644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29	△9
為替換算調整勘定	636	1,141
退職給付に係る調整額	△14	△25
持分法適用会社に対する持分相当額	16	126
その他の包括利益合計	667	1,233
中間包括利益	1,338	1,877
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,063	1,624
非支配株主に係る中間包括利益	276	253

## (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	933	917
減価償却費	556	643
持分法による投資損益(△は益)	△63	△92
有形固定資産売却損益(△は益)	△4	△6
投資有価証券評価損益(△は益)	—	47
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△23	△29
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5	△1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△10
受取利息及び受取配当金	△22	△36
支払利息	0	36
売上債権の増減額(△は増加)	368	△487
棚卸資産の増減額(△は増加)	180	23
仕入債務の増減額(△は減少)	△797	△21
その他	75	301
小計	1,197	1,287
利息及び配当金の受取額	102	89
利息の支払額	△0	△36
法人税等の支払額	△294	△266
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,004	1,074
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	—	70
有形固定資産の取得による支出	△1,062	△253
有形固定資産の売却による収入	5	7
無形固定資産の取得による支出	△213	△104
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
その他	△32	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,305	△295
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△371	△101
長期借入れによる収入	700	—
長期借入金の返済による支出	△215	△738
自己株式の取得による支出	—	△100
配当金の支払額	△185	△231
非支配株主への配当金の支払額	△19	△31
その他	△25	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△115	△1,216
現金及び現金同等物に係る換算差額	△84	△66
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△500	△502
現金及び現金同等物の期首残高	4,186	5,566
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,686	5,064



## (4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,966	1,522	3,313	584	15,386	—	15,386
セグメント間の内部売上高 又は振替高	677	191	46	7	922	△922	—
計	10,643	1,714	3,359	592	16,307	△922	15,386
セグメント利益	216	80	149	80	525	3	528

(注) 1. セグメント利益の調整額3百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、棚卸資産の調整額4百万円および貸倒引当金の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南/ 南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,796	1,771	3,322	1,213	17,102	—	17,102
セグメント間の内部売上高 又は振替高	842	258	5	8	1,113	△1,113	—
計	11,638	2,029	3,327	1,221	18,215	△1,113	17,102
セグメント利益	375	51	117	129	673	△2	671

(注) 1. セグメント利益の調整額△2百万円には、セグメント間取引消去3百万円、棚卸資産の調整額△4百万円および貸倒引当金の調整額△1百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 製品およびサービスに関する情報

当中間連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

外部顧客への売上高	金額(百万円)	前年同期比(%)
特殊潤滑油	9,628	115.4%
素材	2,114	109.0%
ホットメルト接着剤	4,152	99.0%
エネルギーデバイス材料	105	194.6%
その他	1,103	128.9%
合計	17,102	111.2%

(注) 従来、「合成潤滑油」を独立掲記しておりましたが、組織変更に伴い、当中間連結会計期間より「特殊潤滑油」の区分に含める方法へ変更しております。

この変更に伴い、前年同期比についても変更後の区分で表示しております。

## (2) 海外売上高

当中間連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(百万円)	5,721	1,416	104	7,240
II. 連結売上高(百万円)				17,102
III. 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	33.5	8.3	0.6	42.3

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、インドネシア、タイ、マレーシア、インド

北米……………米国、メキシコ

その他……………アラブ首長国連邦、オーストラリア

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。